

米国/エコディストリクト

村山 顕人

東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻 准教授

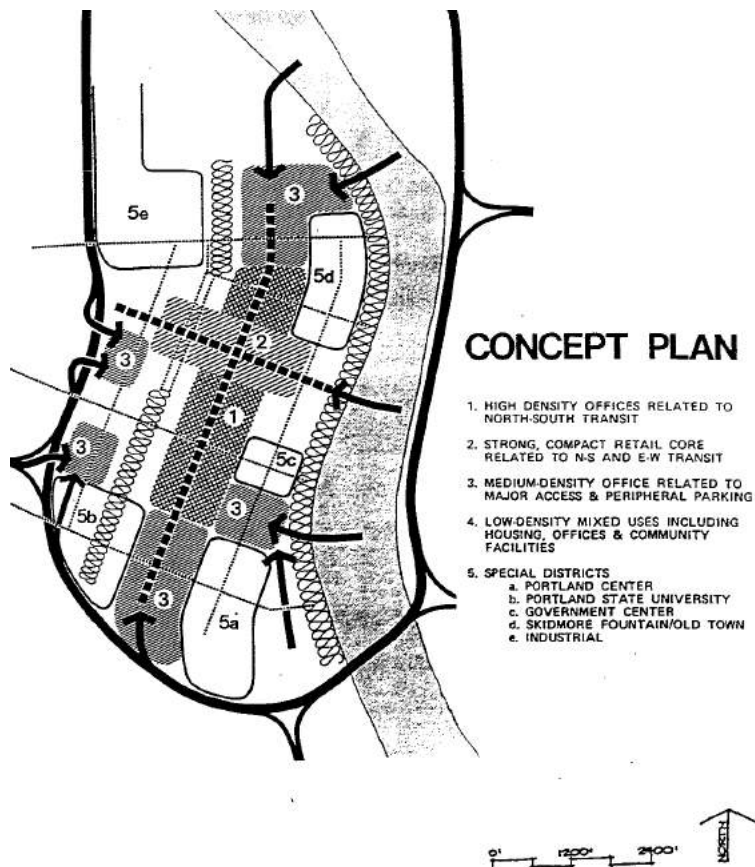
murayama@up.t.u-tokyo.ac.jp | <http://up.t.u-tokyo.ac.jp/%7emurayama/>

2021.2.15 | グローバル化する地域社会におけるまちづくりに関する研究会

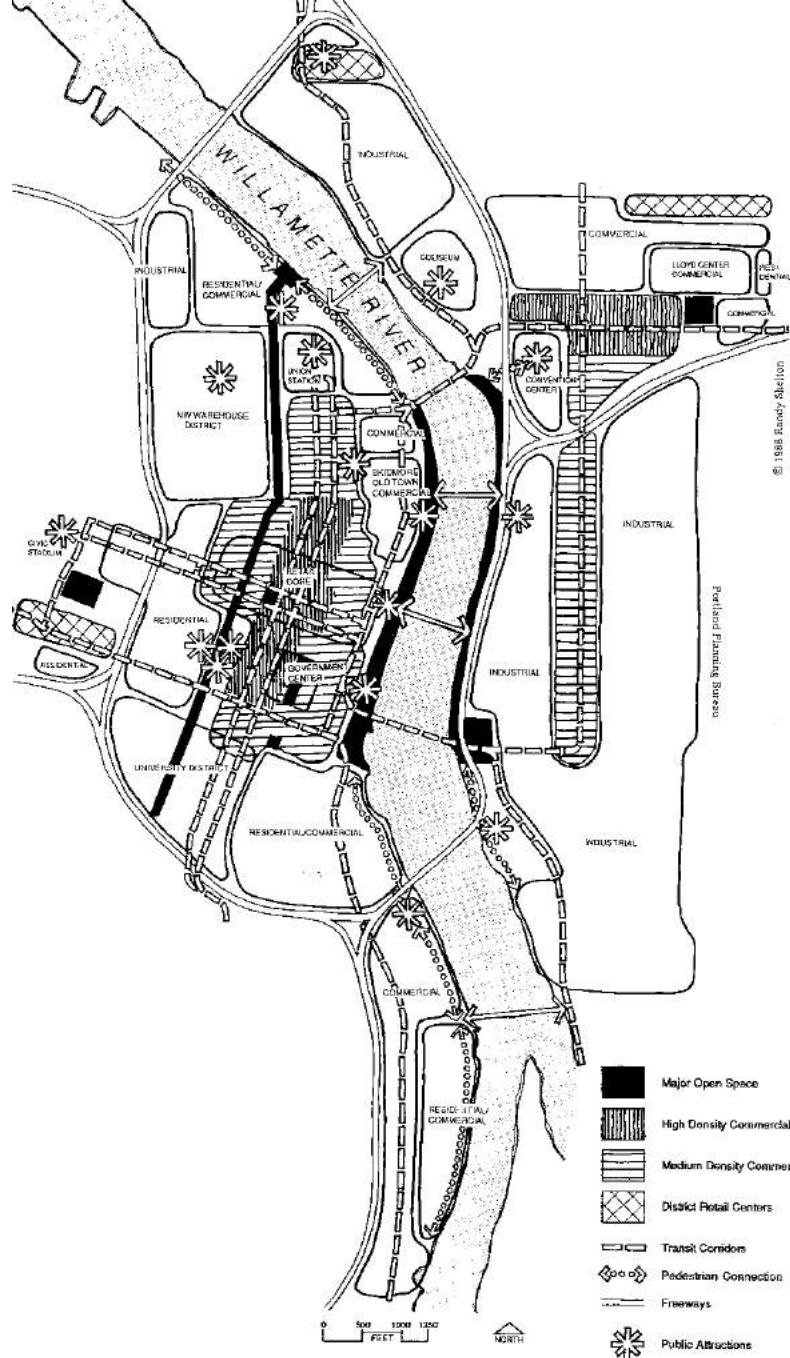
ポートランド都心部



ポートランド都心部を 形づくった2つの計画

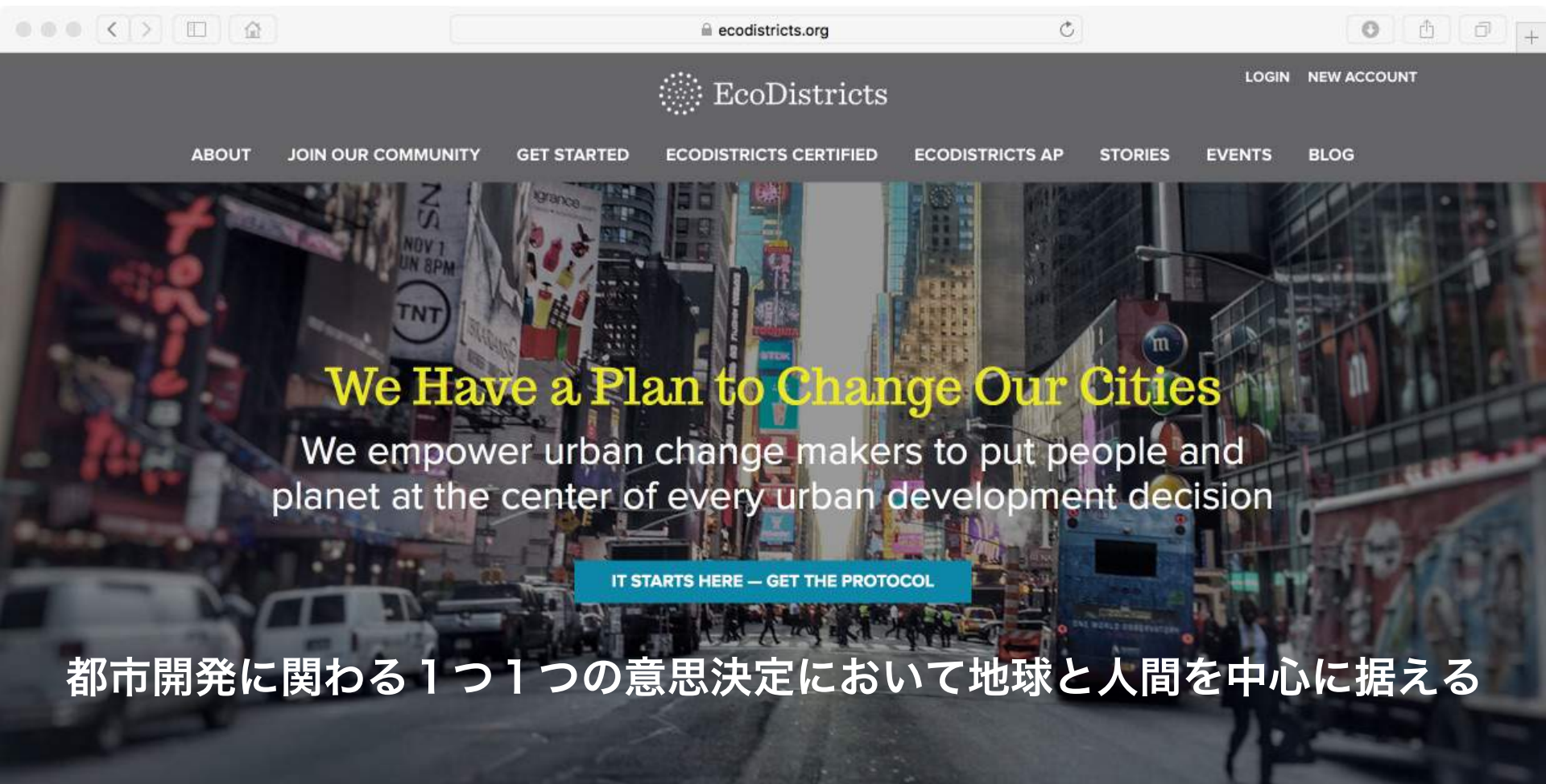


ダウンタウン・プラン (1972年)



セントラル・シティ・プラン (1988年)

EcoDistricts : 「我々は都市を変える計画を持っている。」



“EcoDistricts”というムーブメント

米国オレゴン州
ポートランド発

ECODISTRICTS SUMMIT BUILDING **VIBRANCY** FROM THE NEIGHBORHOOD UP





Robert Bennett

Chief Executive Officer

1223 SW Washington St. Suite 200
Portland, OR 97205 USA
C: 503-719-2487 T: 503-863-2560
rob@ecodistricts.org

Twitter: [@ecodistricts](https://twitter.com/ecodistricts)

LinkedIn: www.linkedin.com/in/rob-bennett-19a6b010

Rob Bennett is the founding CEO of EcoDistricts. He is a recognized leader in the sustainable cities movement with nearly 20 years of experience shaping municipal sustainable development projects and policy at the intersection of city planning, real estate development, economic development and environmental policy.

- EcoDistricts 創設者
- Executive Director, Portland Sustainability Institute (ポートランド市役所からスピンオフしたNPO)
- Clinton Foundation (北米各地の気候変動アクションをサポート)
- ポートランド市役所、バンクーバー市役所 (1998-2005)
- University of Massachusetts-Amherst School of Landscape Architecture and Regional Planning
修了

The EcoDistricts Initiative

Accelerating Sustainability at the District Scale

地区スケールから持続性を加速させる



環境問題と地区スケールでのイノベーション

「環境」というグローバルな課題に「地区スケールの都市再生」というローカルな取り組みを通じて応答していく

- ・ 持続可能な都市を構成する「エコな」地区をつくる
- ・ 建物・インフラストラクチュアのプロジェク（ハード）と地域・個人のアクション（ソフト）を統合し、地区の持続性を高める
- ・ 「地区」は持続性を加速させるのに適正な規模
 - ・ 素早くイノベーションを起こすのに十分な小ささ
 - ・ 意味のある影響をもたらす十分な大きさ

地球規模の気候変動による海面上昇や異常気象の原因は二酸化炭素などの温室効果ガスの過度な排出。それを削減するのが「低炭素」の取り組み。

図：Portland Sustainability Institute / EcoDistricts資料より



ECODISTRICT
FRAMEWORK

枠組み



ORGANIZATION
(ENGAGEMENT +
GOVERNANCE)

組織化

(参加とガバナンス)



ECODISTRICT
ASSESSMENT
METHOD™

手法（戦術）検討



POLICY + FINANCE
方針と資金確保

様々な地域主導まちづくりプロジェクト（＝手法・戦術）を通じて、低炭素まちづくりの目標を達成

- ・ 地域エネルギー
- ・ 建物の改修
- ・ グリーン・インフラストラクチュア
- ・ 下水処理
- ・ スマート・グリッド 等

- DISTRICT ENERGY
- BUILDING RETROFITS
- GREEN INFRASTRUCTURE
- WASTEWATER TREATMENT
- SMART GRID

- ・ 研修＋教育
- ・ 社会マーケティング
- ・ 需要管理
- ・ 資源の共同利用（シェアリング）
- ・ 持続性の評価 等

- TRAINING + EDUCATION
- SOCIAL MARKETING
- DEMAND MANAGEMENT
- RESOURCE SHARING
- PERFORMANCE DASHBOARD



BUILDINGS + INFRASTRUCTURE
(PROJECTS)



PEOPLE + BEHAVIOR
(PROJECTS)

建物＋インフラストラクチュア
(プロジェクト)

人々＋生活行動
(プロジェクト)











ZGF本社

オフィスと集合住宅の複合



LEED(NC)とLEED(ID)でプラチナ（最高評価）





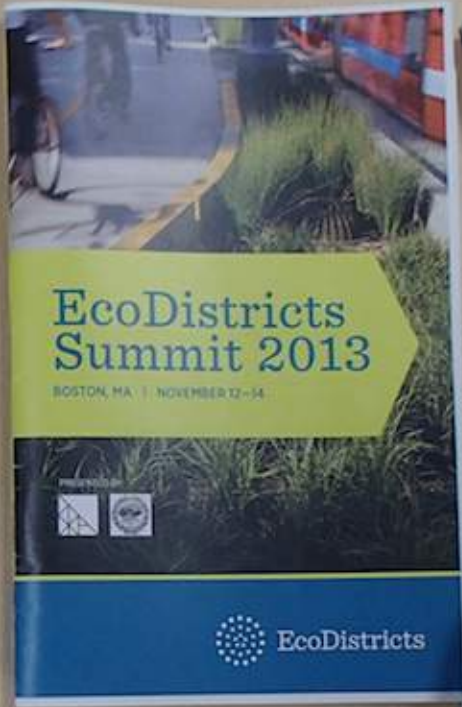
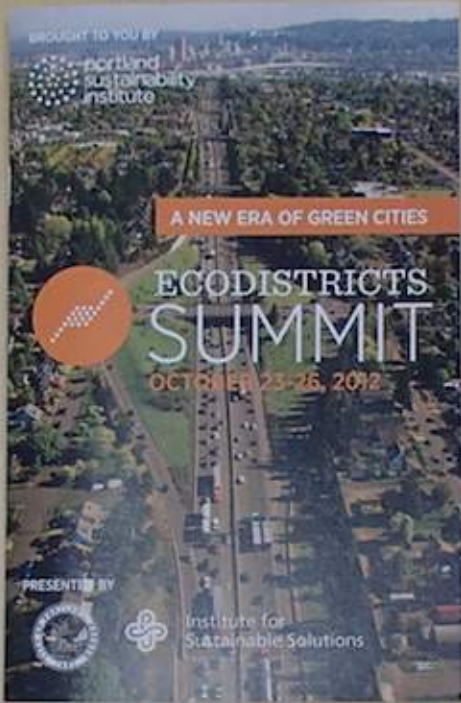








EcoDistricts Summit

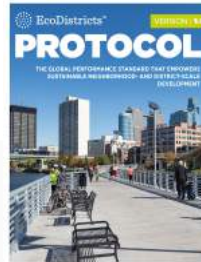






EcoDistricts の共通言語と認証制度

環境から社会・経済の持続性を含む、より包括的な内容に発展



プロトコルは3つのコアエリアで構成される

3つの原則:

公正、レジリエンス、気候保護

6つの優先事項:

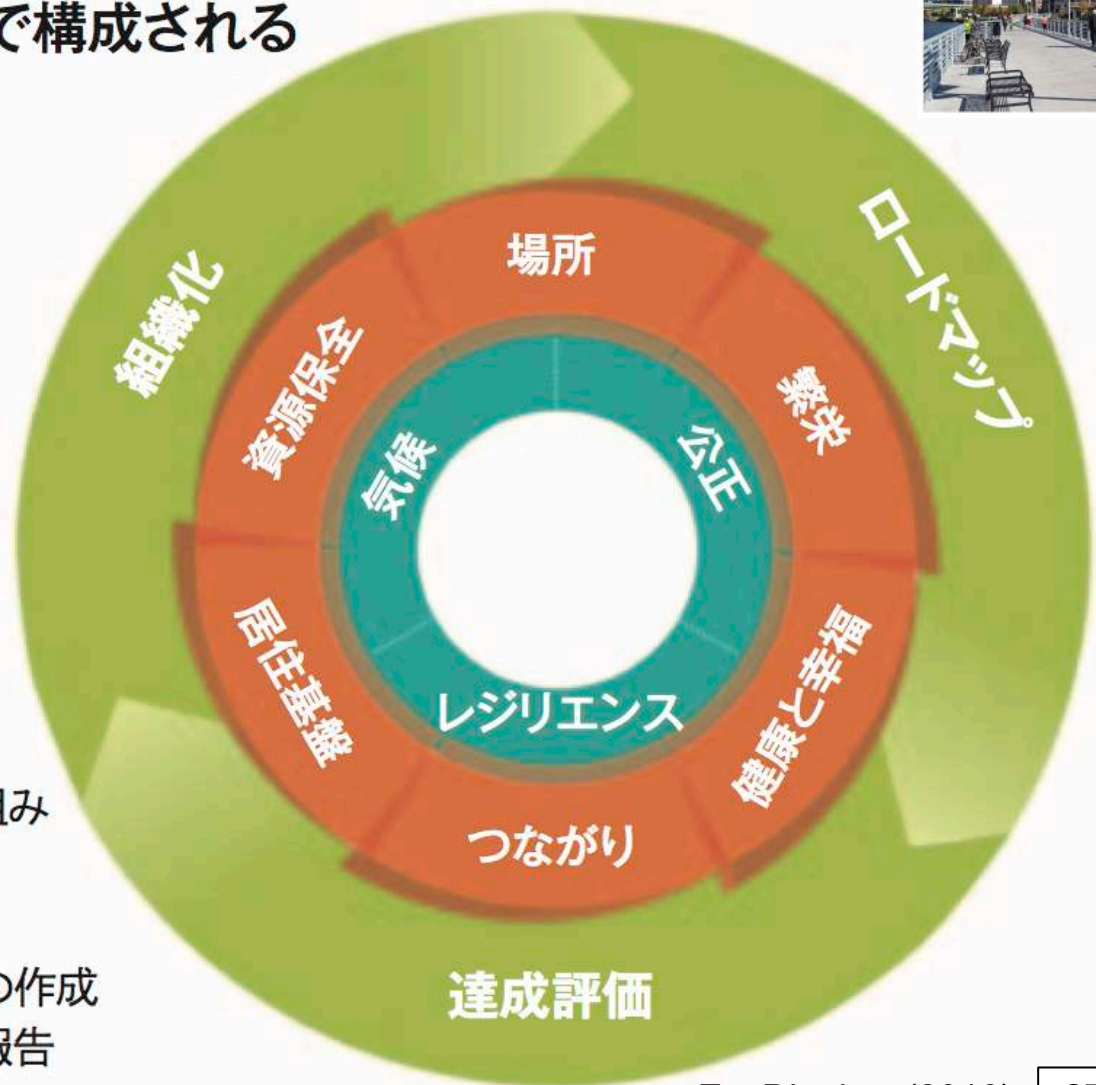
場所、繁栄、健康と幸福、つながり、
居住基盤、資源保全

3つの実現段階:

組織化、ロードマップ、達成評価

このプロトコルは次のような
都市再生を促進するよう設計されている

- 公正、レジリエンス、気候保護への取り組み
- 多様な利害関係者の協働とガバナンス
- 持続可能性評価指標に基づく
地区スケールの総合的なロードマップの作成
- 透明性確保と知識共有のための進捗報告



EcoDistricts Summit 2018 キーワード

- コミュニティによる場づくり (Community-based Place-Making)
- 人種差別・経済格差への対応：社会的公正が大事
- 都市づくりの「従来のやり方 (Business as Usual)」を変える
- 変化を受け入れるような制度への転換
- EcoDistrictsが行政制度の欠陥を補完する
- 地区スケールで取り組む意義、世界標準の枠組み
- 総合的なアクションのための枠組み
- 総合大学の分野横断型/融合型アプローチ
- ミネソタ・デザイン・センター (日本のUDCのような組織)
- みんなで取り組む仕事を一緒にデザインする (Co-designing Shared Work) : 大学が「手伝う」のではない
- 変化の便益・費用と現状維持の便益・費用の研究
- 複雑にするな (Keep It Simple)



エコディストリクト認証制度の成立過程と適用事例の実態

- 既成市街地の持続再生に向けた新たな枠組み -

久保夏樹*・村山顕人**・真鍋陸太郎**

* 正会員 株式会社日建設計総合研究所(Nikken Sekkei Research Institute)

** 正会員 東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻(The University of Tokyo)

久保夏樹, 村山顕人, 真鍋陸太郎: エコディストリクト認証制度の成立過程と適用事例の実態,
都市計画論文集, vol.55, no.3, pp. 976-983, 2020.10